



リー随想
246

私がかごぬけ鳥

加藤 宏 (さつき野町)

外国からきた飼い鳥が逃げ出し、野生化して増えた日本土着でない鳥を「かごぬけ鳥」と呼ぶ。過大都市に生まれ育った私は地方都市の魅力に寵を抜け出し、ここ新津に住み着いた。まさに「かごぬけ鳥」である。私が生活していた大都會

には、過大都市という誘蛾灯の光りに惑わされて人が集まってくる。だが人々はいつのまにか破壊に近づいていることに気がつかない。そこには、大衆の中で自由にふるまえる匿名性の魅力がある。匿名性は家庭や職場から人を解放する。しかしそれが、孤独や疎外というデメリットに通ずるという

ことは忘れられてしまっている。過大都市は人を引きつける魅力とともに、人を変えてしまうという魔力を持つ。そこは不健康で危険

な地域ともいえる。当然、古い伝統は大自然の美しさとともに破壊されてしまう。人間にとって自然との接触は、必要不可欠の生存条件である。地方における都市化現象は必然的に自然を破壊する。緑と水と光りへの配慮を欠いた施設の乱立は、もはや自然をよみがえらせることではない。人間の立場は、自然を保護することでもなく、自然と共存することでもない。われわれ人間は、自然によって生かされているのだという現実

を忘れてはならない。大自然の中にあって、地方都市の静かなたたずまいや細やかな人間味に安らぎを覚えるとき、「太陽にあたりたい」「青空が見たい」「雑木林の中を散歩したい」「道路をゆっくり歩きたい」「静かに寝たい」という過大都市に期待できない願いがかなえられていることを

庭木・花木類の冬剪い、越冬病害虫防除、雪づりなどの相談
お気軽に
出かけてください。

青空緑化教室
が開かれます
館隣

【とき】11月8日(日)の

午後1時30分から
【ところ】萩川西公園 萩川地区公民館隣
【くわしい】
ことば、グリーンセンター(電話24-1746)へ。

知る。そして、そこには古い伝統文化が守られて、新しい文化が育まれていく姿を見る。どうすれば人間は健康で安全な生活空間を確保できるのかを考えたとき、その場を提供しているのが地方都市であると思う。

私は新津市に住んで、人間としての生活を取り戻したとしじみ思う。このバトンを美幸町一の村田裕さんにリレーします。続・ふるさと歴史講座にお出かけを
【とき】11月29日(日)の午後1時から
【ところ】図書館視聴覚ホール
【演題】「にいつの歩みをふり返って」(講師 石川新一郎氏)
入場は無料です。聴講を希望される人は、図書館(電話22-0097)へお申し込みください。

もみじ狩りなら 石油の里へ 8日までもみじまつり

石油の里の「もみじ園」は、日本の石油王「中野貫一翁」が40年の歳月をかけて造りあげた日本庭園です。園内には、翁が日本全国60か所から取り寄せて植えたという130種2000本のもみじが色づき、美しい庭園を演出しています。深まる秋を、石油の里「もみじ園」で味わいませんか。

■もみじまつりの内容

▽もみじ園

もみじ茶会、峠の茶屋(甘酒、お団子)、大正琴の演奏会が開かれます。

▽観光物産館「ゆうゆうプラザ」

感謝セールとして、チューリップの球根などをプレゼントします(買い物1000円につき1回抽せん)。そのほか、秋のおいしい味わい市(秋の味賞即売、ふるさとお母さんの味の店)も開かれます。

▽石油の世界館

秋季特別展として、「近代洋画の巨匠たち」を開催中。期間は11月23日(祝)までです。

▽石油の古代館

新津写遊会写真展と小学生の絵画展を開催しています。

お買物、ご用命は市内で

ラーメン、餃子つけ麺
つけ麺大王
白山ビル2F
電話027-7678

マーボーメン・鍋焼きうどん・もつ煮
天ぷらそば・定食各種

食堂 新栄軒 善道町1 221854

越の寒梅
居酒屋 新栄茶屋 善道町1 243773

肌着・化粧品

資生堂チェーンストア

本町2丁目

マツヤ

220418
230630

第四銀行が向かい。北越銀行がとなり。